

「第19回TQM活動発表セミナー」が開催されました

医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男



2024年7月6日（土）、「第19回TQM活動発表セミナー」を開催。今年も「経費削減」、「幸せホルモン」という2つのテーマで活動発表を行いました。

健育会グループで毎年開催している「TQM活動発表セミナー」。TQM（トータルクオリティマネジメント）は、日々の業務を継続的に改善していくための活動で、今年で第19回目を迎えました。昨年同様、各病院施設から発表チームと、健育会本部から座長や幹部職員がWEB会議形式で参加しました。



また今回は、職員のみなさんをお願いしている「経費削減」と「幸せホルモン」という2つのテーマを設定し、前半で19演題、後半で20演題の発表がありました。

座長は、前半の「経費削減」部門を東邦大学医学部医学科社会医学講座医療政策・経営科学分野教授の長谷川友紀先生が、後半の「幸せホルモン」部門を医療法人社団健育会の西証史顧問が務めました。

1

水道光熱費と消耗品の経費削減

喬成会介護事業部
高橋真衣(言語聴覚士)
チーム名:老健の役割って何だろうパート7



2

電気使用量の削減を図りたい ~節電意識の向上~

竹川病院
久保田樹(理学療法士)
チーム名:POWER SAVING



3

職員の節電意識における電気使用量の削減

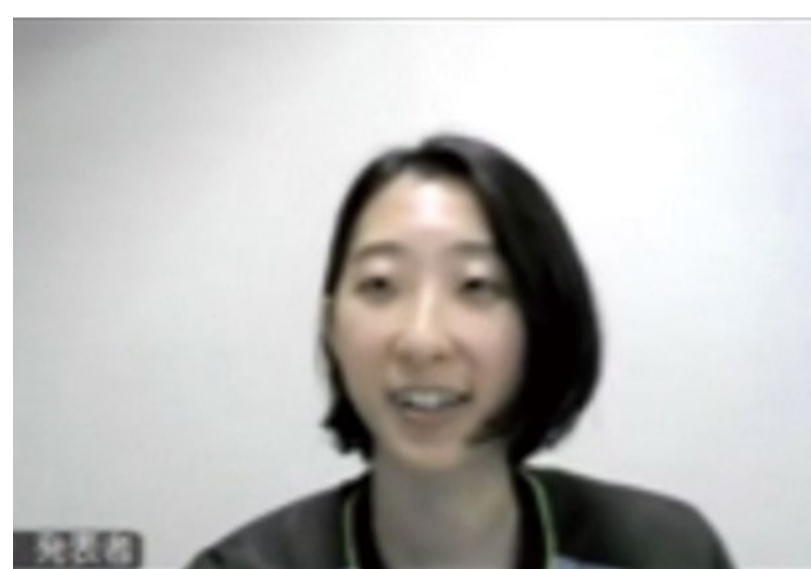
ライフケアガーデン湘南
鈴木栄美子(看護師)
チーム名:節電 教え隊



4

院内の光熱費削減へ(電気・ガス・水道)

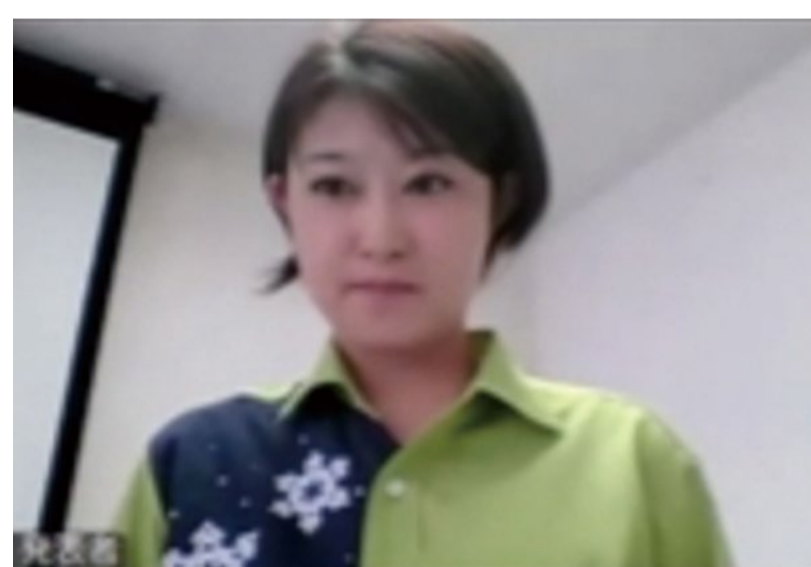
いわき湯本病院
菅野裕香(言語聴覚士)
チーム名:光熱費削減させ隊



5

コスト削減・電気使用量を減らすための取り組み

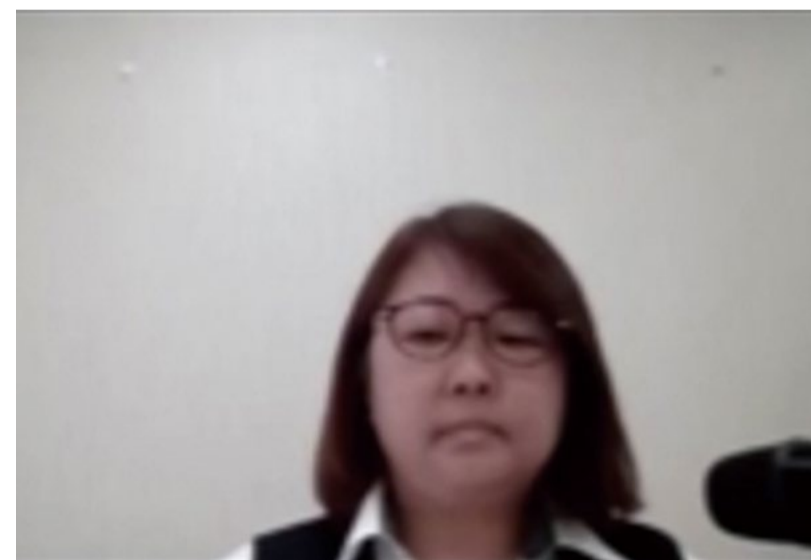
花川病院
伴幸恵(総務)
チーム名:1%の努力



6

社会福祉法人不二健育会における光熱水費の削減とその効果

ケアポート板橋
高橋潤子(事務)
チーム名:Calculator



7

電気代削減対策の見直し

ケアセンターけやき
澤田港(介護福祉士)
チーム名:ケアセンターけやき 生産性向上委員会



8

分別活動における医療廃棄物の削減

熱川温泉病院
古山信弥(総務)
チーム名:コスト削減~限界突破その先へ~



9

訪問車の事故にて生じる修理代の削減

ひまわり在宅サポートグループ
佐々木寿(作業療法士)
チーム名:修理代にもほどがある!



10

**パソコンを利用する職員における印刷ミスの削減
~コスト意識と印刷設定を見直してみた~**

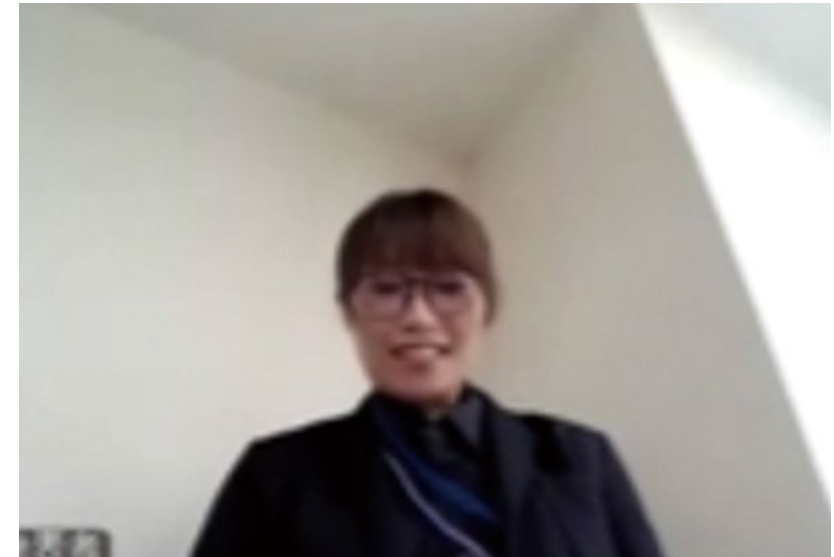
ライフケアガーデン熱川
石居孝幸(営繕)
チーム名:ペーパー警部



11

話題のSDGsを目標にペーパーレスに取り組んでみた

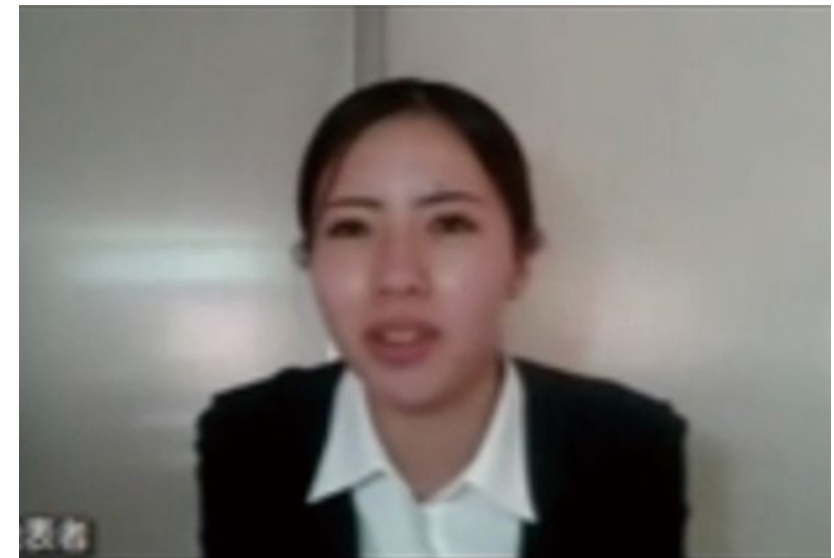
ライフサポートねりま
小暮優奈(相談員)
チーム名:NERIMA de REDUCE



12

**マセレーター導入におけるパルプ便座使用数の削減
~排泄支援の見直し~**

西伊豆健育会病院
石田楓(看護師)
チーム名:西伊豆健育会病院 3階病棟



13

医療消耗品における単価の削減

石巻健育会病院
武内修平(総務)
チーム名:さげっちゃ!



14

次亜塩素酸Na使用量及び経費削減

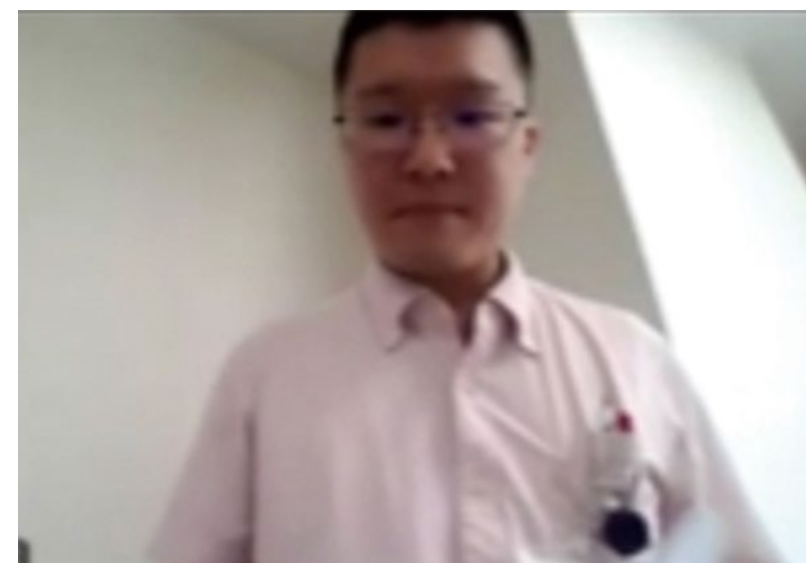
茅ヶ崎セントラルクリニック
遠藤洋斗(臨床工学技士)
チーム名:経費削減隊



15

医療消耗品費の削減

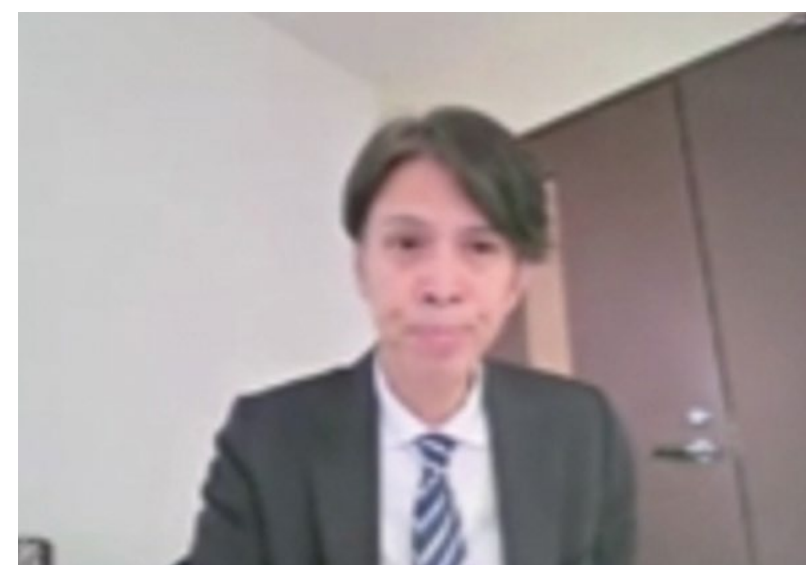
ねりま健育会病院
山之内雄治(総務)
チーム名: Re:Reduce



16

医療消耗品費の削減

湘南慶育病院
竹内良(総務)
チーム名: コスト削減 reSTART!



17

しおんにおける経費削減を行う

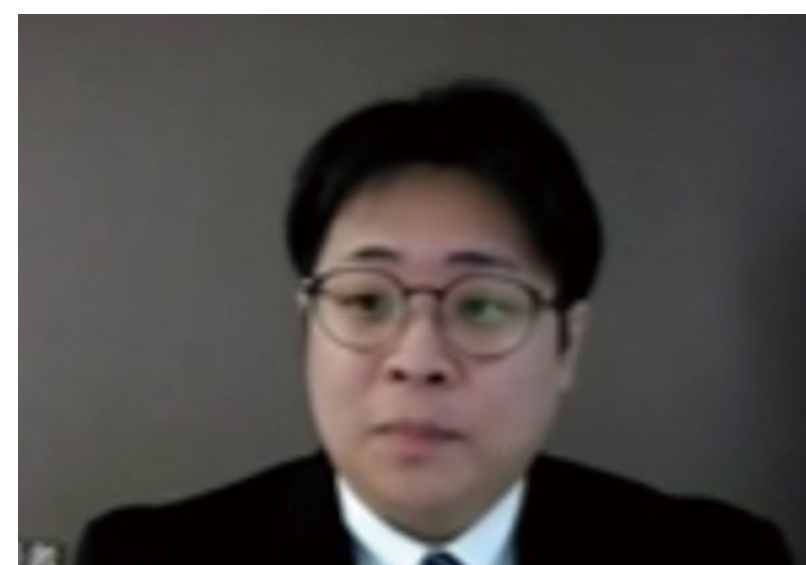
しおん
佐藤由利(介護福祉士)
チーム名: 排泄委員会



18

持続可能な介護サービスの継続を目指して

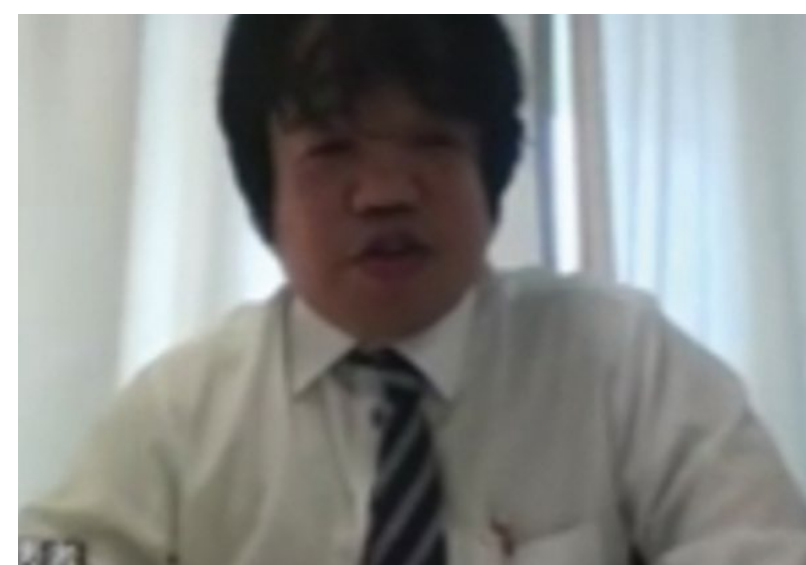
ライフサポートひなた
淡路大貴(介護福祉士)
チーム名: ~削減の極み~



19

「長期ご利用者におけるリハビリパンツからの脱却」

しおさい
山田伸八(介護福祉士)
チーム名: 意欲向上隊



前半の発表後、私から忙しい勤務の中で経費削減に取り組んでくれた皆さんにお礼を伝えました。その後、長谷川座長から前半の演題に対する講評を行いました。



コロナが落ち着き、状況に応じてTQMの考え方やテーマも変わりました。TQMは医療や経営の質向上が目標で、満足度や収入増、経費削減など、その時ごとの切り口があって構いません。大切なのは手段をどこに設定するかです。そしてトータルで見て、様々なことに柔軟に対応していくことが特徴です。今回は「経費削減」が前半の統一のテーマで、目の付け所や実際の効果もわかりやすかったです。例年はテーマがバラバラで比較しにくいところがあったので、チームの方向が揃い、比較検討や共有、学習しやすい今年はTQMとしていいテーマでした。

経費削減への取り組みは、チームによって温度差があったと思います。経費削減はどうしても支配的です。例えば20品目の購入単価を安くするだけでなく、20品目を10品目に減らすことができるかが大切。10品目になれば在庫が減り、業務フローでマニュアル単価を管理する部分も減って業務が効率化されます。すると職員の負担も減り、ものによっては患者さんのサービスにも繋がります。

単純な単価削減ではなく、経費削減を入口に波及効果等も見ながら数値で示すのがTQM本来の姿です。今回、職員の意識はよかったです。患者さんのサービスレベルの向上まで着目したチームが少なかったようです。経費削減は1回で終わる話ではありません。今後継続する上でそこまで見ていって欲しいと思います。

また、経費削減は深刻なテーマで萎縮して暗くなりやすいため、職員全体で明るく、常に前向きに見直しを行うのが理想です。今日は暗い表情が見られず、「いいことをした」という充実した表情が見られました。4分間という短時間で重要なメッセージをわかりやすく伝えられ、非常に整った発表でした。TQMの視点から見ると少し足りない部分もありましたが、皆さんの雰囲気さらに期待したいと思います。

後半の演題発表に入る前に、「幸せホルモン」についての理事長講話を行いました。



先日、あるプールのプールサイドで障害を持った19歳前後の女の子が、家族に見守られながら気持ちよさそうに風と波の音を聞いているのを見ました。その後、お父さんが女の子を抱いてプールに入り、女の子は少し怖がったのですがお父さんはとても幸せそうな顔をしていました。

障害のある子を持つことは、ある意味では幸せなんだということを強く感じました。もちろん全ての人がそう感じられるわけではありません。ですが私たちは障害を持った人たちに、そうした気持ちを持てるように、幸せな顔にしてあげられるようになってほしいと思います。

後半の演題は以下になります。



改善事例発表【後半】-幸せホルモン-

1

続・患者さんにおける幸せホルモンの分泌向上

竹川病院

梶原志保(看護師)

チーム名: 幸せホルモン出るまで掘るもん!



2

「はなカフェ」でつながる幸せの輪 ~みんなの笑顔のために~

花川病院

佐野真紀子(広報事務)

チーム名: TEAM ニコふわ~みんな笑顔になり隊~



3

オンライン面会における患者のストレス軽減と 家族の満足度向上に向けた取り組み

ねりま健育会病院

新山真由(作業療法士)

チーム名: 幸せ繋ぎ隊



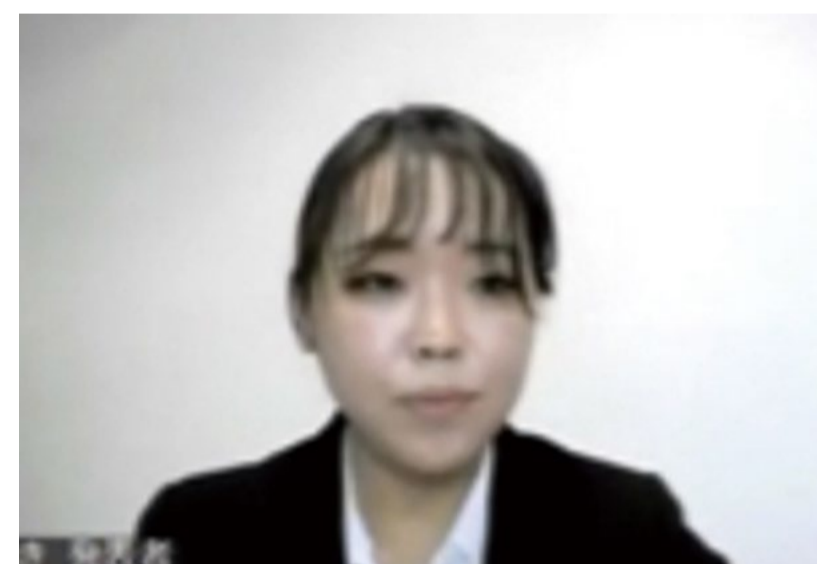
4

足湯がポジティブ感情に与える影響について第2報

いわき湯本病院

北郷春奈(看護師)

チーム名: いい湯だなチーム



5

透析中も幸せを「創造」 ~透析中の運動提案~

茅ヶ崎セントラルクリニック

加藤由美子(看護師)

チーム名: 愛と幸せを呼ぶ♡腎リハチーム



6

継続は力なり! 毎日笑って楽しい暮らしを ~幸せホルモン~

ケアセンターけやき

齊藤優(ケアワーカー)

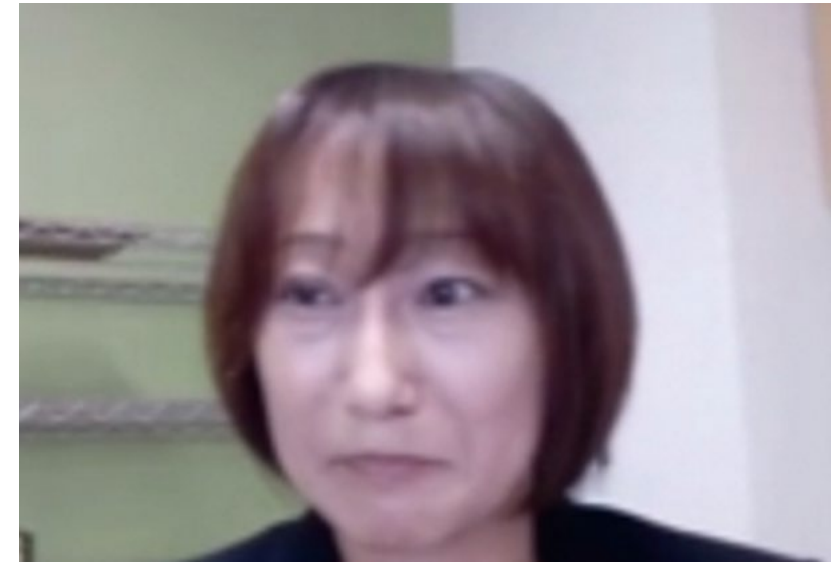
チーム名: スマイルけやき



7

**【愛情を持って親身な対応】における
患者の主観的幸福度の向上**

石巻健育会病院
小山友紀(看護師)
チーム名: Smile again



8

歩いて、歌って、おしゃれして、幸せ気分アップ!

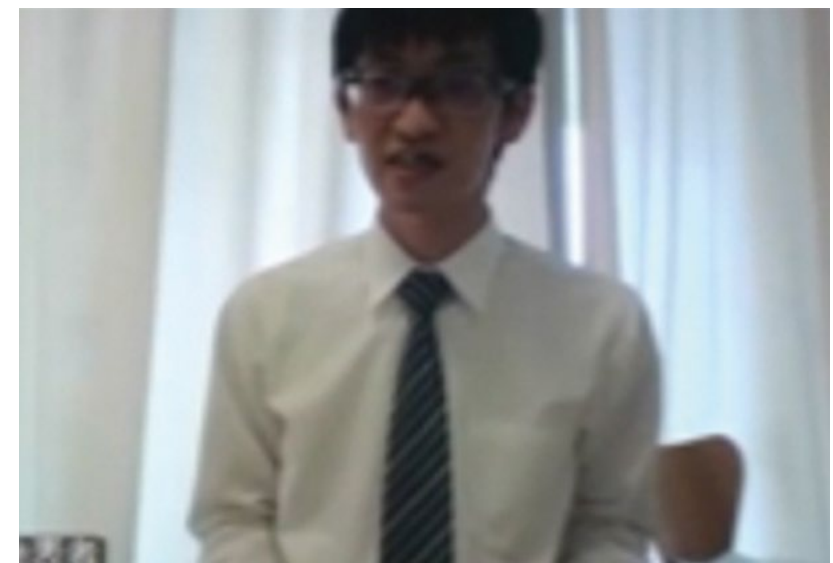
ライフケアガーデン熱川
杉山潤一(理学療法士)
チーム名: みんなでHAPPY CHEMISTRY!



9

**3階ご利用者における思い出ノートを
活用した親身な対応の提供**

しおさい
森竜太(介護福祉士)
チーム名: 思い出ノート制作委員会



10

**日常生活における生活改善と睡眠の質の向上
~セロトニンからメラトニンへ大変身~**

ライフケアガーデン湘南
石井宏明(介護福祉士)
チーム名: Serotonin shine night



11

**特別養護老人ホームにおける
個別支援実践時間の確保**

ケアポート板橋
西川真人(介護士)
チーム名: Our team



12

**幸せホルモン「回想は続くよどこまでも」
~あの日 あの時 あの場所で Season2~**

ライフサポートひなた
川本裕幸(介護福祉士)
チーム名: 「回想は幸せに」



13

**施設での幸せってなに?
~ベランダ園芸~**

ライフサポートねりま
織田真由(看護師)
チーム名: (植えて・育てて)×みて、愛でる♡ えん・げいこ



14

**みんなで貼り絵、Let's try
~楽しい気持ちで過ごせるように~**

西伊豆健育会病院
鈴木百合恵(ケアワーカー)
チーム名:とにかく来たら貼ってみよう



15

ハンドマッサージで会話はずむ笑顔

石川島記念病院
櫛田康代(看護師)
チーム名:スマイル・ハッピーチーム



16

メディカルアロマによる浮腫の軽減を目指して

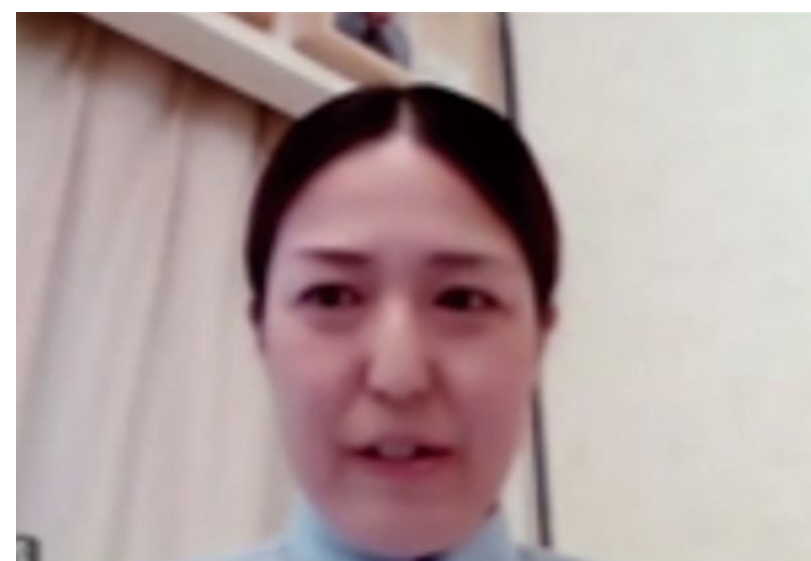
ひまわり在宅サポートグループ
岩淵温美(介護福祉士)
チーム名:ひまわりは浮腫を取りに行く



17

**余暇活動の充実とアロマセラピーによる
幸せミックスホルモン分泌への取り組み**

しおん
木村尚美(相談員)
チーム名:猫ミーム



18

**紙芝居活動による幸せホルモン活性化
~入居者の心理社会的健康向上のために~**

喬成会介護事業部
山岸邦成(作業療法士)
チーム名:劇団花ぴりか



19

**熱川温泉病院における幸福に満ちた
入院生活の実現パート2**

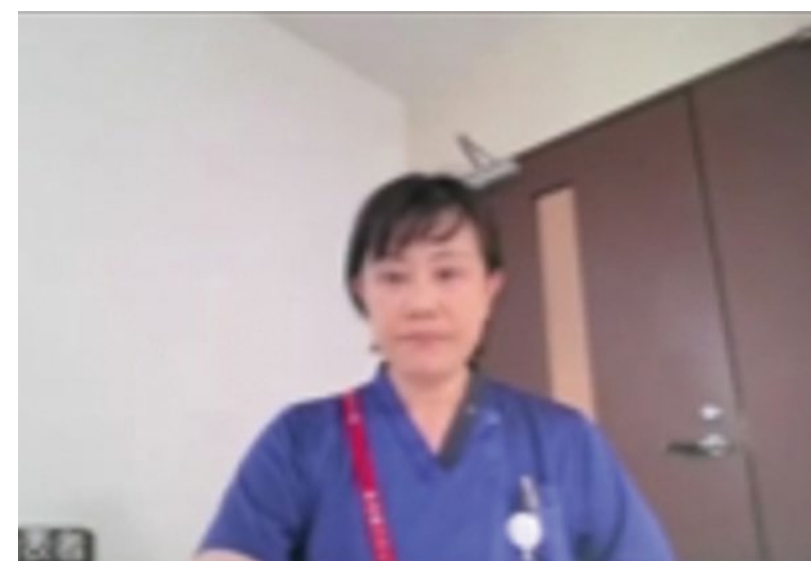
熱川温泉病院
藤井浩文(ケアワーカー)
チーム名:シン・熱川で笑顔引き出し隊



20

**入院患者における食への満足度の向上
~「その人らしさ」を重視した食事前手洗い・
うがいの効果~**

湘南慶育病院
柴崎淳子(看護師)
チーム名:気分爽快



後半の発表終了後、大西座長から20演題に対する講評を行いました。



短時間で制約が多い中、とてもわかりやすいプレゼンをしてくださいました。よく通る柔らかい、いい声で発表されて素晴らしかったです。練習の成果であり、TQMの活動自体が楽しく、やりがいを感じた表れだと思いました。

前回、「幸せホルモン」分泌のためには触れ合いやコミュニケーションが大事というお話がありました。そのために自らの、あるいは地域の資源を有効活用し、連携して取り組まれました。触れ合いの場作りでは、竹川病院も花川病院も施設に素晴らしいスペースがあり、しっかり活用されて、さらに充実していくと感じました。

やり方としては、データ収集でのクラウド活用、ボランティアとの協力、部署を越えた共同作業、グループ内の他の専門家の協力を活かした取り組みも見られました。

皆で行う活動では、回想法的なアプローチ、昔の遊び、食事の思い出、合唱、紙芝居、演芸もあり、とてもよかったです。マッサージを含めたアロマにも熱心に取り組み、活動の横軸になっていて素晴らしかったです。個別ケアの推進も見られ、「個別ケアの究極の姿」という反応も出たケアポート板橋の1日5分触れ合う取り組みや、熱川の1人1人に声をかける取り組みも職員の主体性を引き出す次につながる活動だと思いました。

そして今回のキーワードの一つは、笑顔でした。利用者さんの笑顔が増えて活動が活発になる、または睡眠のバランスがよくなるなどの効果が全体に見られました。ご家族も喜び、病院施設や職員のイメージもアップするので、ぜひ頑張ってください。

また今回の発表で、「取り組んでよかった」「引き続き取り組みたい」という声が多く聞かれました。これは理事長の言われる“好循環”につながることで、職員の皆さんがやりがいを感じることで経営改善に繋がり、職場環境の改善も生み出します。この好循環を回して、有形無形の波及効果を進めていってください。

とはいえ継続のためには職員の負担感をできるだけ減らす必要があり、お互いの工夫を共有して取り入れることも大切です。定着するとマンネリ化して義務感が出てきたり、利用者さんがマンネリを感じたりすることもあるので、実施状況を見ながら変化をつけていく必要があります。

コロナという戦いの時代が明け、様々な取り組みが始まって物価高などの重いテーマも与えられています。その中でも「幸せホルモン」に対する取り組みのキーワードは笑顔です。利用者さん、患者さん、職員の皆さんにも笑顔を増やしていけば、とても素晴らしいグループになって一緒に前に進んでいけると思います。

コロナが明けて新たに「経費削減」「幸せホルモン」という2つのテーマに取り組んでいただき、大変有意義な活動発表となりました。今回の活動で得たことを活かしつつ、今後も日々の業務で継続して行なって欲しいと思います。大変お疲れ様でした。